
2024年度後期
「学生の達成度自己評価および
授業改善のためのアンケート」報告書

I. 実施概要（2024 年度後期）

目次

I. 実施概要 P 3

- (1) 実施要綱 . . . P4～6
- (2) 設問項目 . . . P7～12
- (3) 有効回答数・回答率 . . . P13
- (4) 実施方法・実施期間 . . . P13
- (5) 授業アンケートのフィードバック . . . P13

II. 集計結果（2024 年度後期）履修科目別 P14

- (1) 履修科目別集計結果 . . . P15～35
- (2) 相関分析 . . . P36～37

III. 集計結果（2024 年度後期）授業形態別 P38

- (1) 授業形態別集計結果 . . . P39～51

I.実施概要

(1) 実施要綱

2024年度後期「学生の達成度自己評価および授業改善のためのアンケート（授業アンケート）」
実施要綱2024年11月 JWU女子高等教育センター

1. 趣旨・目的

日本女子大学学則第2条に規定する自己点検・評価の一環として、「学生の達成度自己評価および授業改善のためのアンケート」（以下「授業アンケート」という。）を実施する。このアンケートは、学生が授業への取り組み方を振り返り、到達目標の達成度を自己評価することによって、学修に関する課題を明確にし、学生の主体的な学修への意識を高めることを目的とする。さらに、学生の視点から教員の授業への取り組み方を可視化し、その結果を学生の自己評価と合わせて、継続的に授業の改善に活かすことを目的とする。また、授業アンケートの結果は、カリキュラムの組織的検証にも活用する。

2. 実施科目

実施科目は、下記枠内の後期科目を対象とする。ただし、集中授業、ならびに受講者数が10名以下の授業は実施科目としない。なお、授業担当教員がJWU女子高等教育センターへ申し出た場合は、実施科目に加えることができる。同様に、カリキュラムの組織的検証のため授業を管轄するセンターがJWU女子高等教育センターへ申し出た場合は、実施科目に加えることができる。

学科科目、基礎科目（外国語・基礎情報処理・身体運動）、教養科目、JWU社会連携科目、JWUキャリア科目、家政学部共通科目、資格関係科目、留学生関係科目（集計対象外）

3. 実施期間

2024年12月17日（火）～2025年1月31日（金）

4. 実施方法

JASMINE-Naviの「授業アンケート」機能を使用して実施する。学生はスマートフォン、タブレット、パソコン等でアクセスし、無記名で回答する。対面授業では、授業時間開始直後に10分ほどの時間を確保して実施する。

I.実施概要

5. 質問項目

共通項目においては、学生が到達目標（シラバスに記載の目標）の達成度を自己評価するため、アンケート実施前に学生にシラバスを再確認させる、あるいは授業担当者が学生に提示する。共通質問項目に加えて、以下のとおり個別質問を設けることができる。

【個別質問項目〈A〉授業担当者個別】授業担当者が個別に設定可能（5問）ご活用いただく場合には、質問内容は学生の回答画面に表示されないため、授業担当者において配付用紙等をご準備いただき、学生へ質問を伝えてください。

【個別質問項目〈B〉授業科目区分共通】授業を管轄するセンター（基盤教育センター、社会連携教育センター、国際交流センター）で授業区分別に設定可能（8問）

6. 学生への周知

学生への周知は、JASMINE-Naviの掲示情報等により行う。授業担当者からも学生に回答を呼びかける。

7. 授業アンケートの集計結果

アンケートの集計結果は以下のとおり取り扱う。

【学科及び委員会への個別データの提供】

学長をはじめとする大学執行部会議構成員及びJWU女子高等教育センター構成員・基盤教育センター長・社会連携教育センター長・国際交流センター長は授業毎の個別データ（自由記述部分を含む）を閲覧できるものとする。

また、学科長及び関連科目を所管する委員会の委員長（外国語委員会・情報処理委員会・身体運動委員会・教養教育委員会・教職課程委員会・資格教育課程委員会・キャリア委員会・社会連携教育委員会・国際交流委員会）へは所属する学科科目及び委員会の科目の個別データ（自由記述部分を含む）を提供する。

なお、学科長・委員長の判断により学科及び各委員会構成員に個別データ（自由記述部分を含む）を共有することも可する。
日本女子大学教育賞受賞者（専任教員対象）の選考に活用するため、全専任教員の個別データ（自由記述部分を含む）を日本女子大学教育賞選考委員会に提供する。

【授業の改善に向けた取組】

授業の改善を図るための制度的取組（専任教員対象のFD）として、アンケートの自由記述コメントに記載された内容を中心に改善が必要と考えられる授業を抽出し、以下のとおり対応する。

- ・改善が必要と思われる自由記述コメントを総括し、全授業担当者に参考事例（授業担当者・科目名は記載しない）として注意を促す文書を発信する。
- ・複数人数から同内容の改善を求めるコメントがあった授業担当者や、2期以上にわたり改善を求めるコメントがあった授業担当者には、個別に確認や対応を依頼する。

I.実施概要

【個別の集計結果の参照】

個別の授業の集計結果は、授業担当教員および当該授業を履修している学生に公開（結果参照期間内にJASMINE-Naviで公開）する。

【学生へのフィードバック】

授業担当教員は、学生へコメントを返すことにより、積極的に学生へのフィードバックを行う。
(JASMINE-Navi の「授業評価」>「授業評価結果照会」よりコメントを返す。
コメントは当該授業を履修しているすべての学生に公開される。

【報告書の作成】

集計結果については、報告書としてまとめ、学内外に公表する。

【守秘義務】

授業アンケートの集計結果は、授業アンケートの趣旨・目的以外に使用してはならない。業務上の関連部署には守秘義務が課される。

I.実施概要

(2) 設問項目

学生の達成度自己評価および授業改善のためのアンケート（通称：授業アンケート）JWU 女子高等教育センター
このアンケートは、みなさん一人ひとりが授業への取り組み方を振り返り、到達目標の達成度を自己評価することによって、学修に関する課題を明確にし、今後の学修に活かしていただくことを目的にしています。

さらに、教員の授業への取り組み方を可視化し、その結果と学生の自己評価とを合わせて、授業の改善につなげていくことを目的にしています。

*このアンケートの回答は集計後に授業担当者にお伝えし、その後、授業担当者から提出していただく所見を学内で公開します。

なお、アンケート集計はすべて匿名で行われ、回答者が特定されることはありません。

【重要なお願い】到達目標の達成度を自己評価していただきますので、回答を始める前に、必ずシラバス記載の授業の到達目標を確認してください。授業担当者から到達目標が提示される場合もあります。

■学科を選択してください。
(学科名と選択ボタン)

■学年を選択してください。
(1) 1 年 First-Year
(2) 2 年 Sophomore
(3) 3 年 Junior
(4) 4 年 Senior
(5) その他（科目等履修生など） Other (Special Register Student)

■授業の主な形態を選択してください。
(1) 対面型 Face-to-face
(2) 遠隔授業（オンデマンド型など） Online (on-demand)
(3) 対面型と遠隔型の混合（一部Zoom等を含む） Mixture of Face-to-face and Online (Zoom)

I.実施概要

I.あなた自身の授業に対する意識・取り組みについてうかがいます。（設問数6）

1. この授業の欠席回数

- (1) 0 回 Perfect Attendance
- (2) 1 回 Once
- (3) 2 回 Twice
- (4) 3 回 3 Times
- (5) 4 回以上 More Than 3 Times

2. この授業について、授業時間以外で学修にあてた時間（1 週間の平均）

- (1) 4 時間以上 4 Hours or More
- (2) 3~4 時間未満 3 to 4 Hours
- (3) 2~3 時間未満 2 to 3 hours
- (4) 1~2 時間未満 1 to 2 Hours
- (5) 1 時間未満 Less Than 1 Hour

3. この授業の到達目標を意識した

- (1) 大いにそう思う Strongly Agree
- (2) そう思う Agree
- (3) あまりそう思わない Disagree
- (4) まったくそう思わない Strongly Disagree

4. 意見や質問を述べるなど、この授業に積極的に参加した

- (1) 大いにそう思う Strongly Agree
- (2) そう思う Agree
- (3) あまりそう思わない Disagree
- (4) まったくそう思わない Strongly Disagree

I.実施概要

5. この授業の内容を理解するように努力した

- (1)大いに思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

6. この授業の到達目標を達成できた

* 授業がまだ終わっていない場合は、回答は見込みで結構です。到達目標が複数ある場合は、総合的に評価してください。

- (1)大いに思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

II. 教員の授業に対する姿勢・取り組みについてうかがいます。（設問数 10）

1. 授業の到達目標は分かりやすく書かれていた

- (1)大いに思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

2. 各回の授業のねらいは明確だった

- (1)大いに思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

I.実施概要

3. 授業の内容は分かりやすかった

- (1)大いにそう思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

4. 授業が進むスピードは

- (1)速過ぎた Very Fast
- (2)少し早い A Little Fast
- (3)ちょうど良かった Reasonable
- (4)少し遅い A Little Slow
- (5)遅すぎた Very Slow

5. 教員の話し方は聞き取りやすかった

- (1)大いにそう思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree
- (5)この設問はこの授業には当てはまらない（遠隔授業など） The question is not appropriate for the course

6. 各回の授業内容の量は

- (1)多過ぎた Too Much
- (2)やや多かった A Little too Much
- (3)ちょうど良かった Reasonable
- (4)やや少なかった A Little Less
- (5)少な過ぎた Too Less

I.実施概要

7. 板書・提示資料・授業コンテンツや参考文献が適切であった

- (1)大いにそう思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

8. 課題の量は

- (1)多過ぎた Too Much
- (2)やや多かった A Little too Much
- (3)ちょうど良かった Reasonable
- (4)やや少なかった A Little Less
- (5)少な過ぎた Too Less

9. 意見や質問をする機会が設けられていた

- (1)大いにそう思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

10. 質問に対する回答など、学生へのフィードバックが適切に行われた

- (1)大いにそう思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

I.実施概要

III. この授業の満足度などについてうかがいます。（設問数 3 自由記述あり）
なお、設問 3 の自由記述欄の記載内容は、授業担当者のみにお伝えします。

1. 総合的に判断して、この授業は有意義だった

- (1)大いにそう思う Strongly Agree
- (2)そう思う Agree
- (3)あまりそう思わない Disagree
- (4)まったくそう思わない Strongly Disagree

2. この授業の満足度をお教えてください（5 点を一番良い点として）

- (1) 5 点 5points
- (2) 4 点 4points
- (3) 3 点 3points
- (4) 2 点 2points
- (5) 1 点 1point

3. 自由記述欄：上の設問 1 と 2 の回答に関すること、授業で改善してほしいことなど、
この授業に関する意見や要望を自由に記してください（最大 400 文字）。

* この自由記述欄の内容は記述された通りに授業担当者にお伝えします。そして、この記述内容を踏まえた教員からの所見を学内で公開します。個人名や誹謗・中傷にあたるコメントを記述することは控えてください。

<自由記述欄>

IV. 個別質問（授業担当者が質問を設定）

授業担当者より指示があった場合のみ回答してください。

ご協力をありがとうございました。

I.実施概要

(3) 有効回答数・回答率

実施科目数	1,112
回答数	12,897
回答率	28.4%

(4) 実施方法・実施期間

JASMINE-Navi の授業アンケート機能により実施
2024 年12月17 日（火）～2025年1月31日（金）

(5) 授業アンケートのフィードバック

授業アンケートの結果は、授業担当者がJASMINE-Navi にて参照する。

個別の授業の集計結果は、当該授業を履修している学生もJASMINE-Navi で参照することができる。

また、授業担当教員はJASMINE-Navi の授業アンケート機能を使用して学生にコメントを返すことができる。

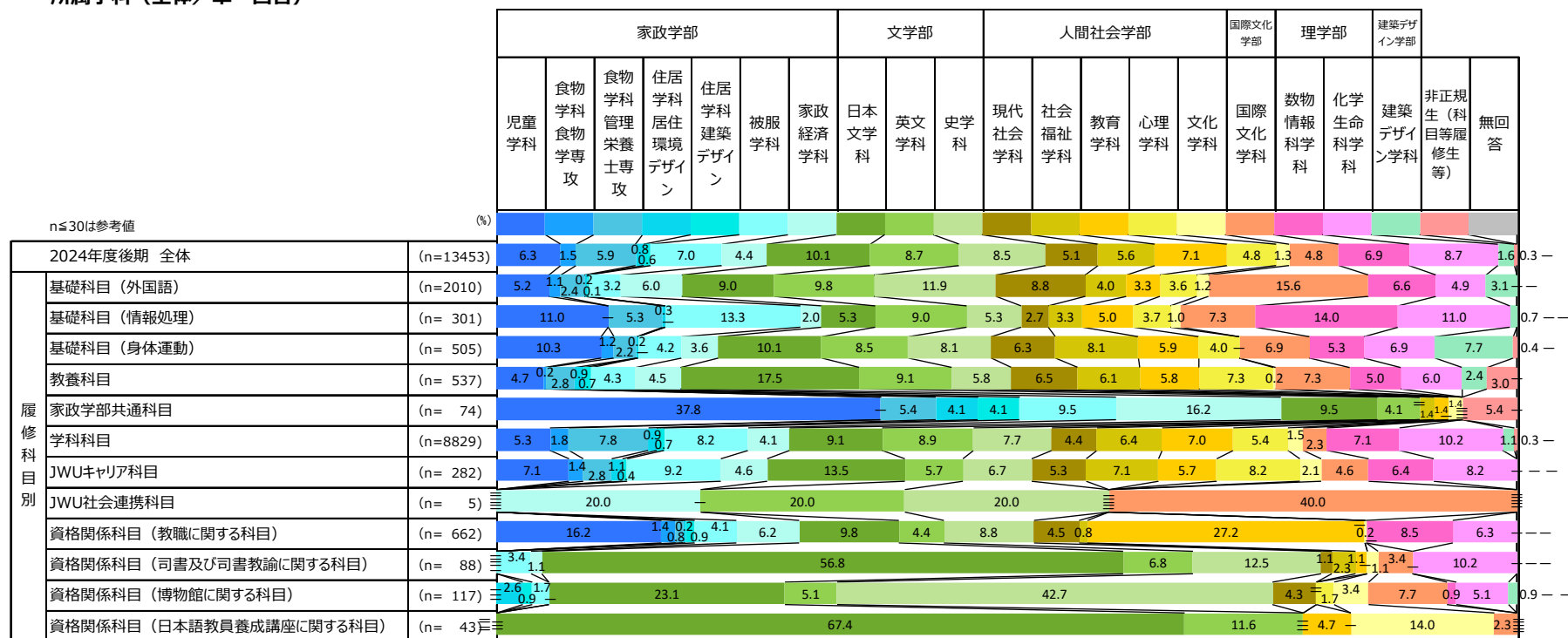
報告書は、大学HP、教職員のページにて公表する。

II. 集計結果（2024 年度後期）

履修科目別

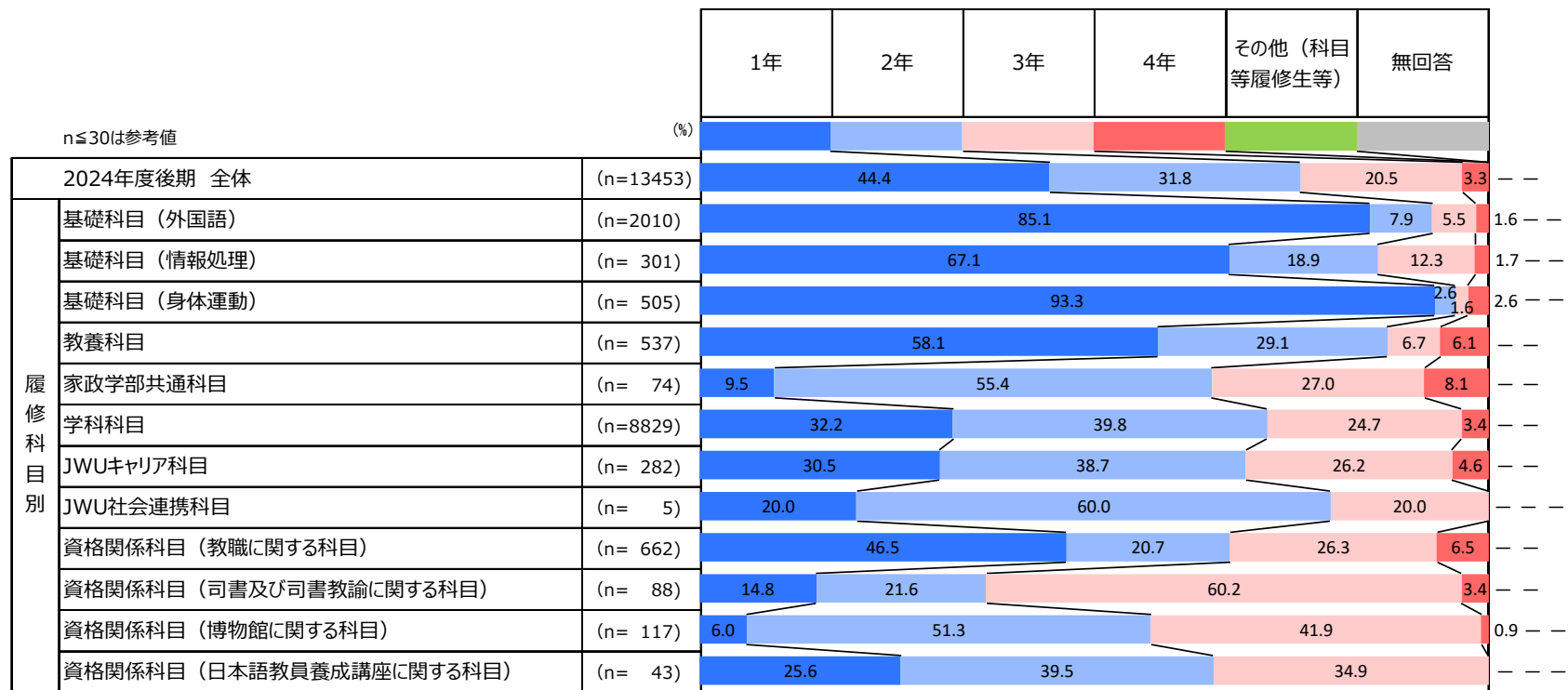
学科 履修科目別

所属学科（全体／単一回答）



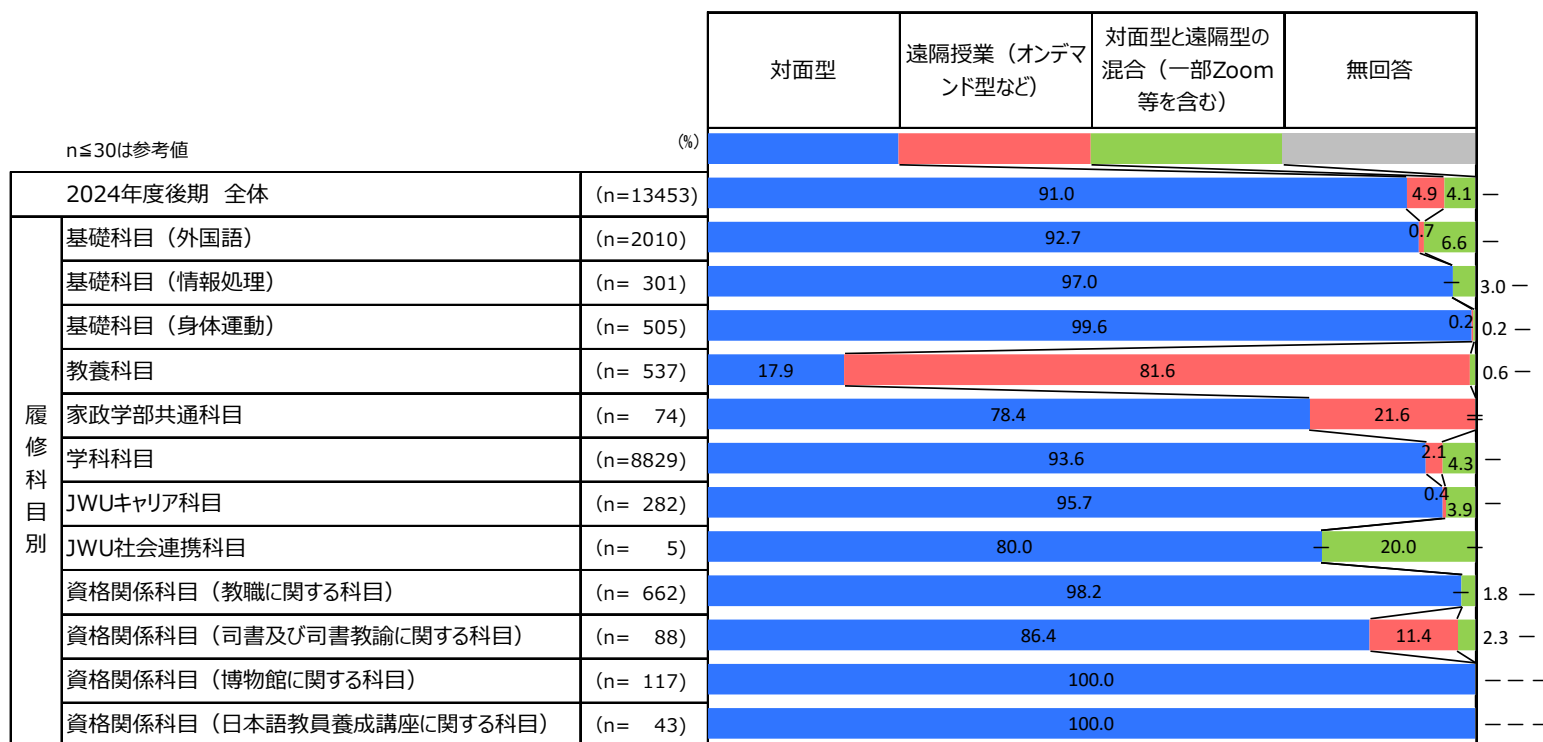
学年 履修科目別

学年（全体／単一回答）



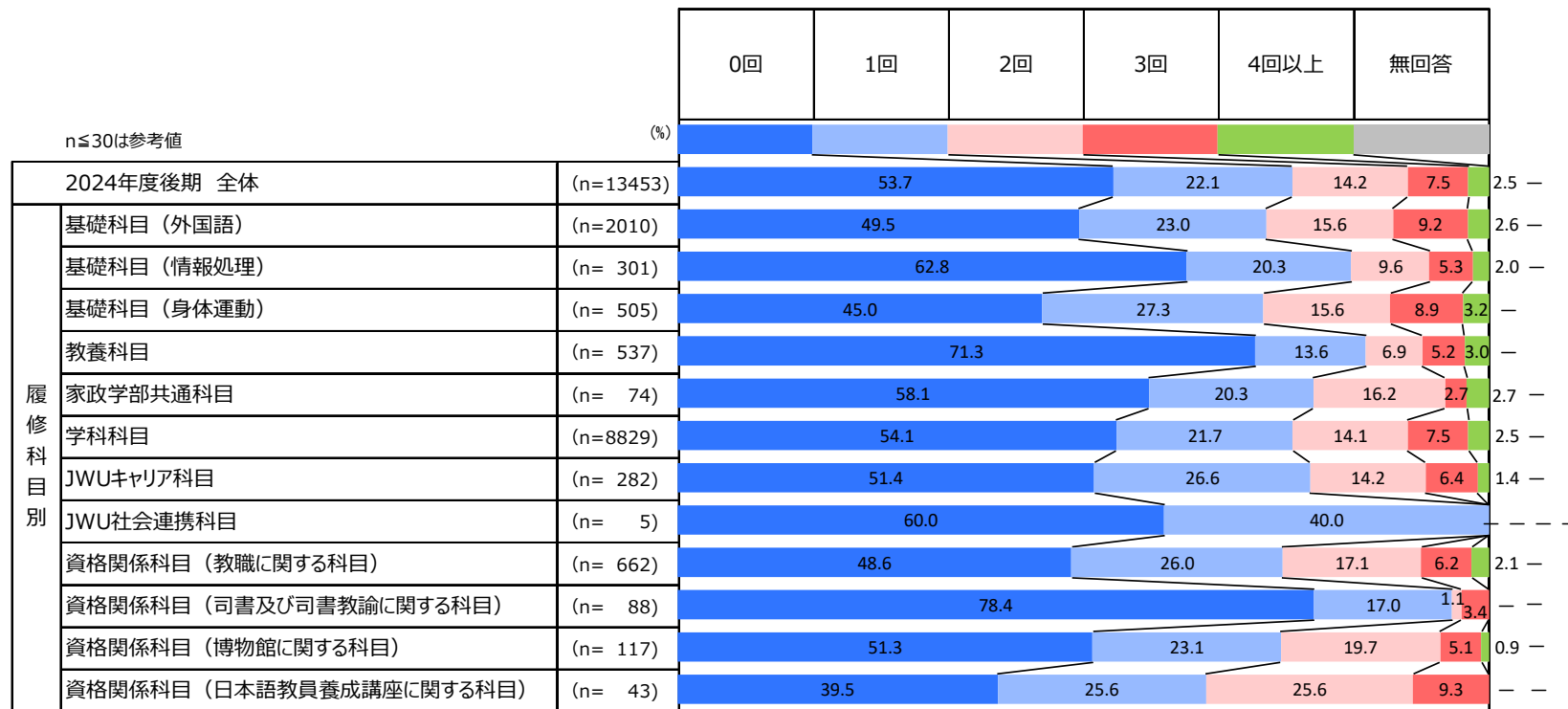
授業形態 履修科目別

授業形態（全体／単一回答）



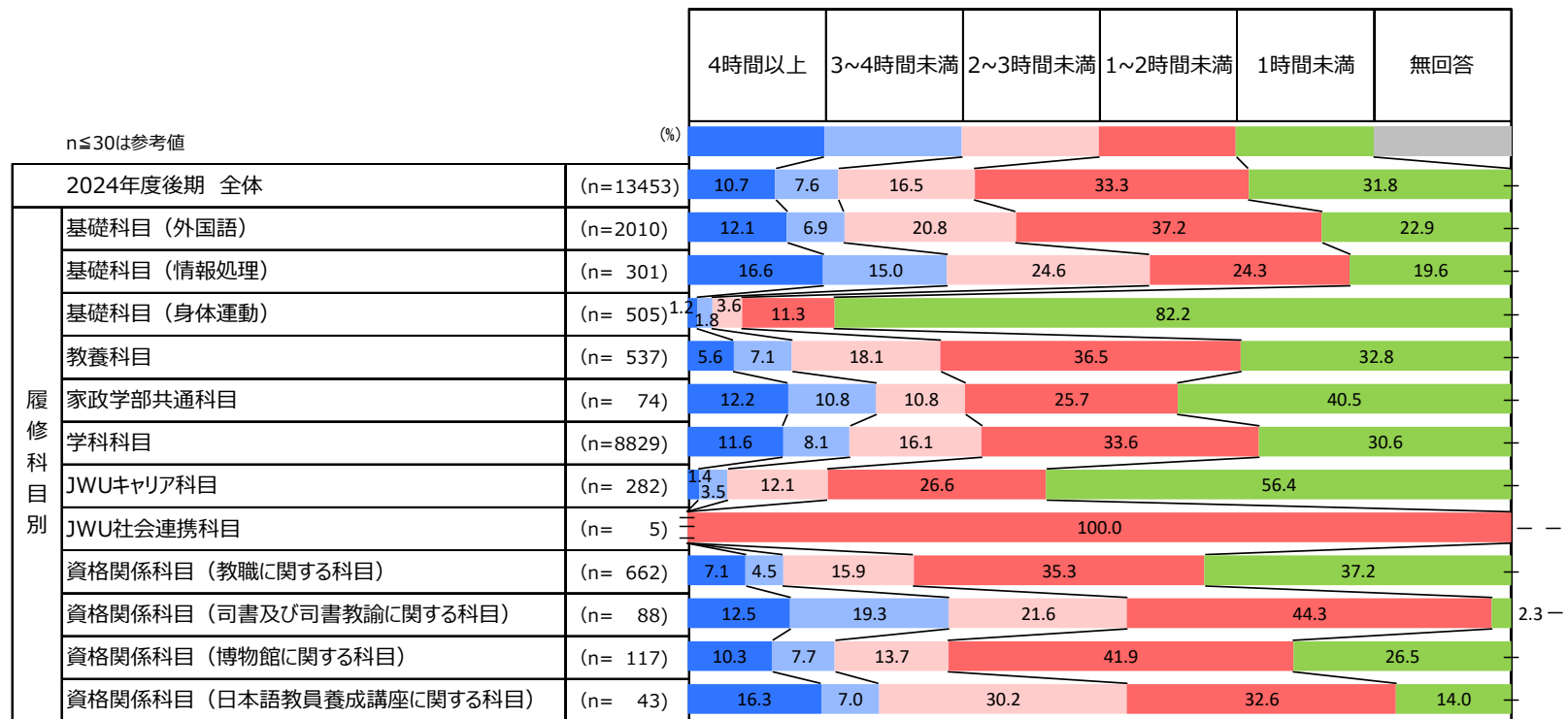
Q1-1 履修科目別

Q1_1. この授業の欠席回数（全体／単一回答）



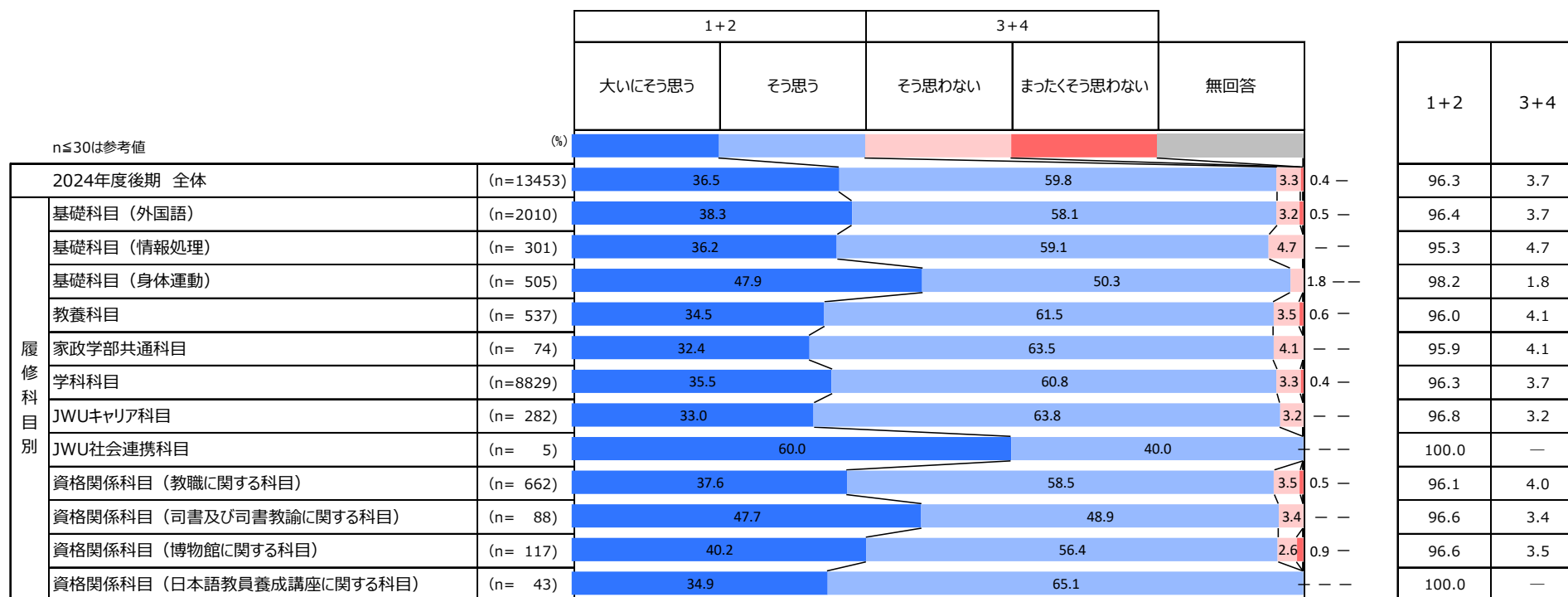
Q1-2 履修科目別

Q1_2. この授業について、授業時間以外で学修にあてた時間（1週間の平均）（全体／単一回答）



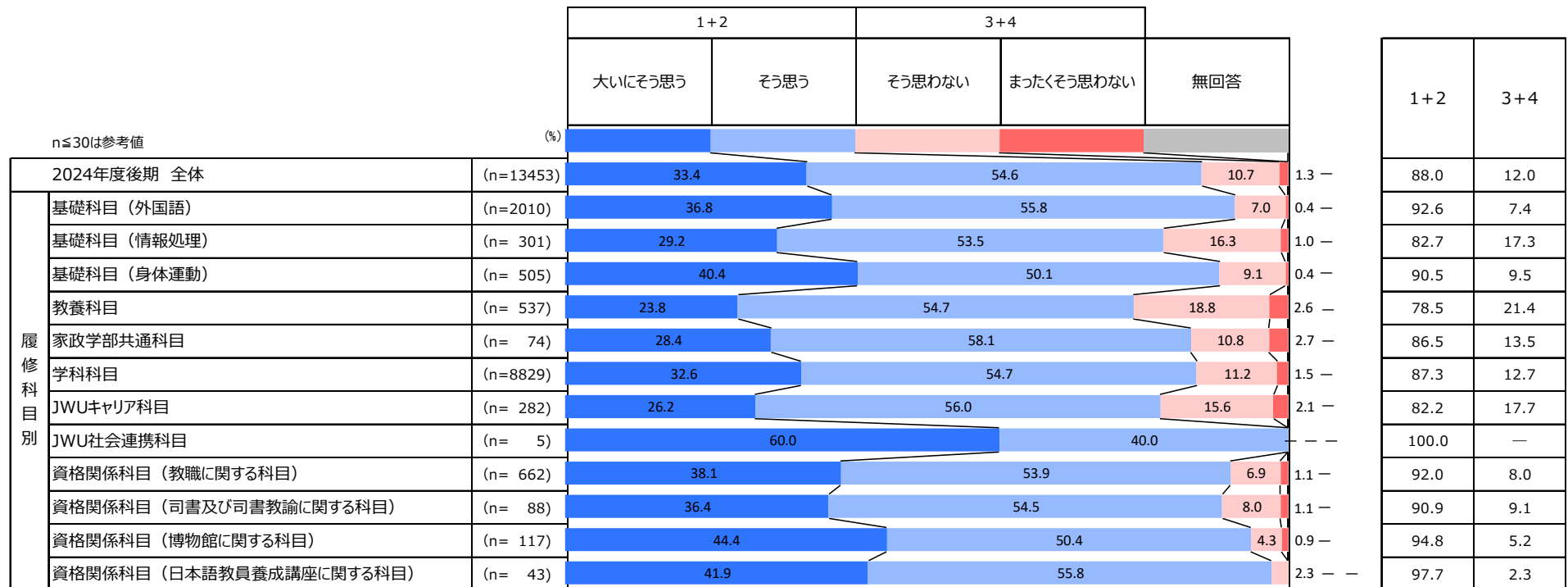
Q1-3 履修科目別

Q1_3. この授業の到達目標を意識した（全体／単一回答）



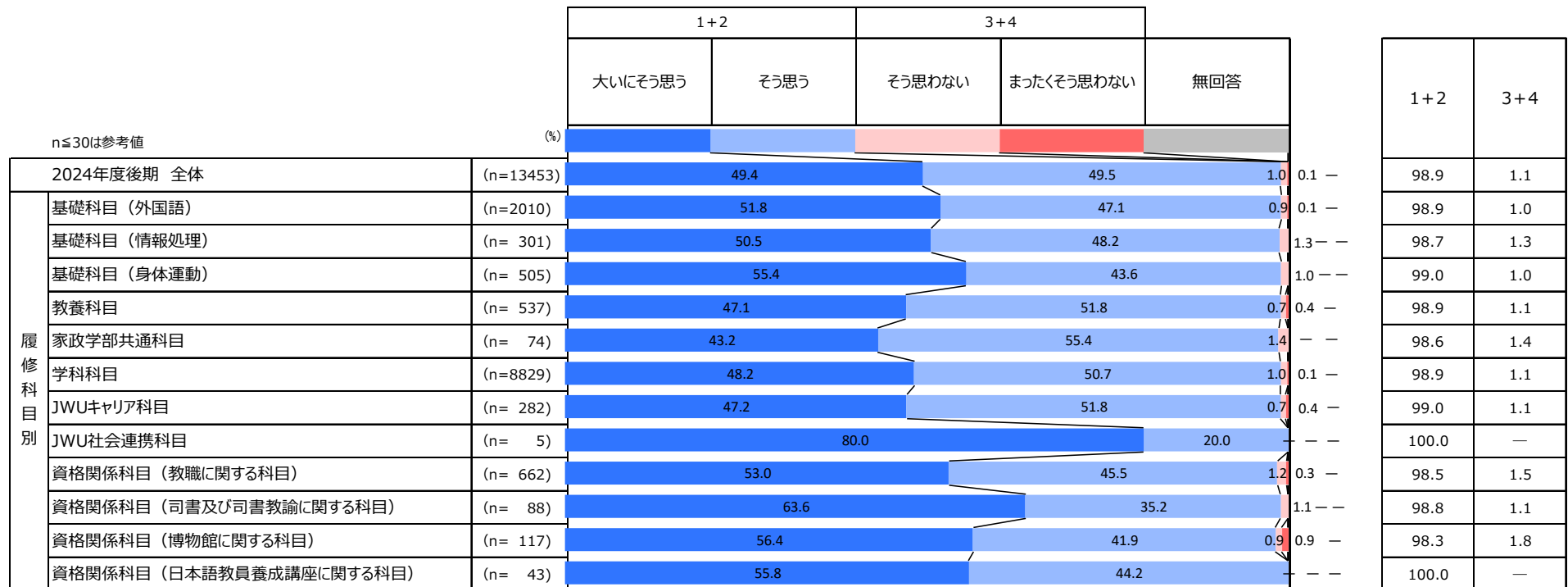
Q1-4 履修科目別

Q1_4. 意見や質問を述べるなど、この授業に積極的に参加した（全体／単一回答）



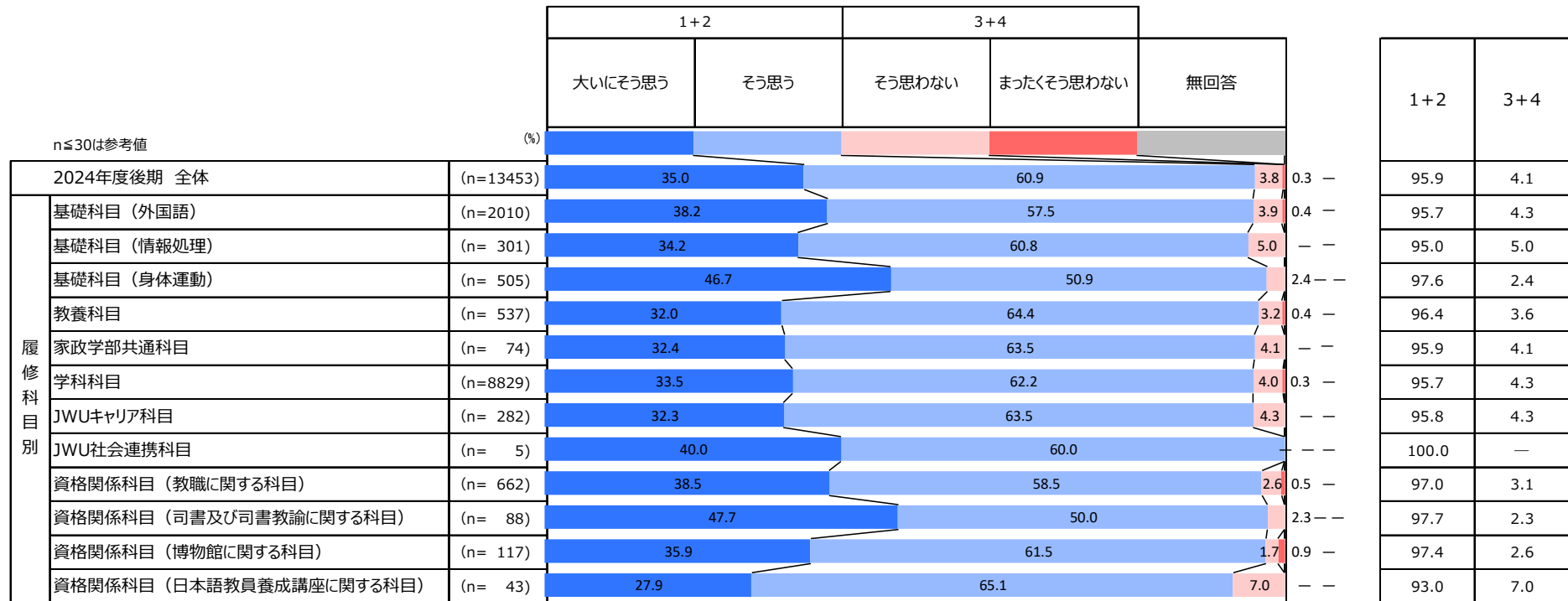
Q1-5 履修科目別

Q1_5. この授業の内容を理解するように努力した（全体／単一回答）



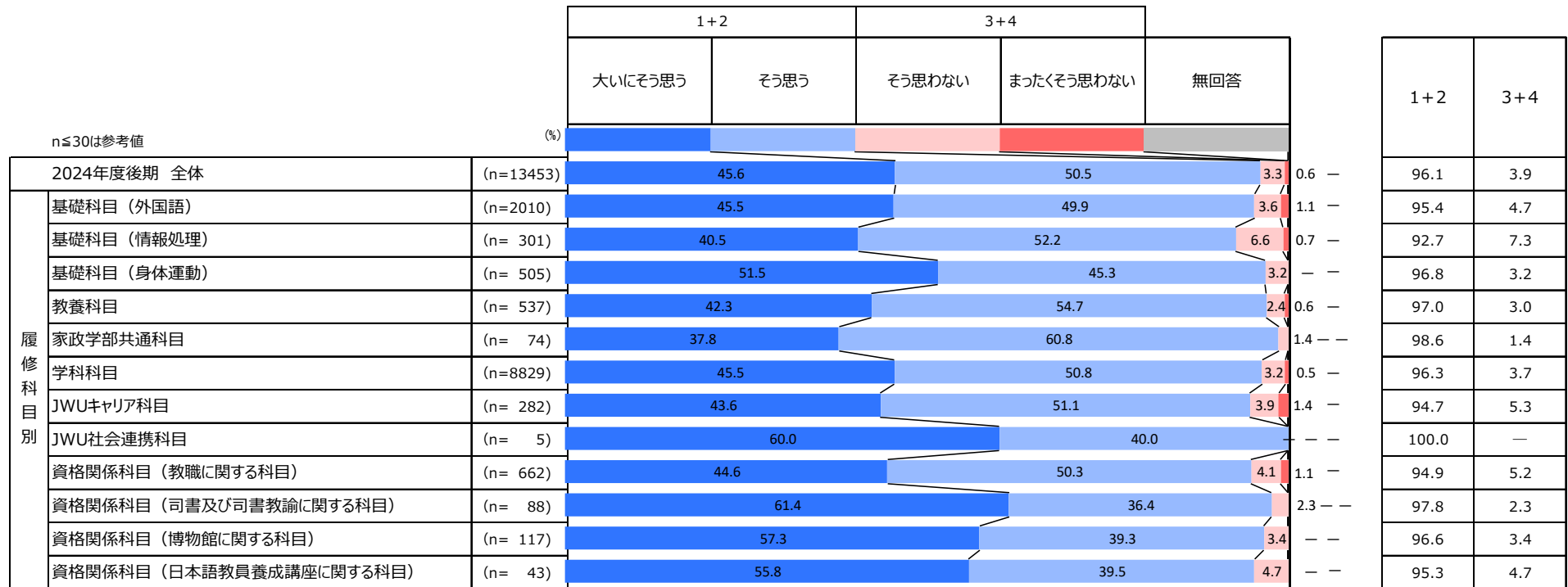
Q1-6 履修科目別

Q1_6. この授業の到達目標を達成できた（全体／単一回答）



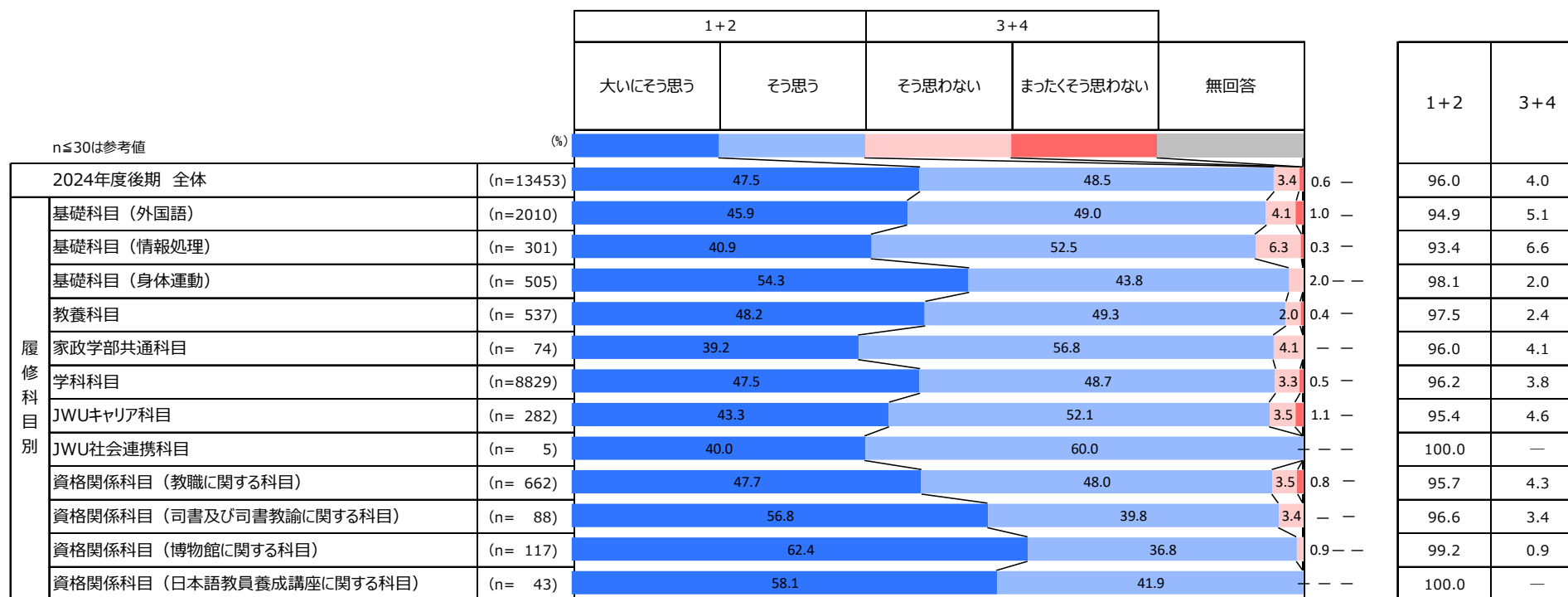
Q2-1 履修科目別

Q2_1. 授業の到達目標は分かりやすく書かれていた（全体／単一回答）



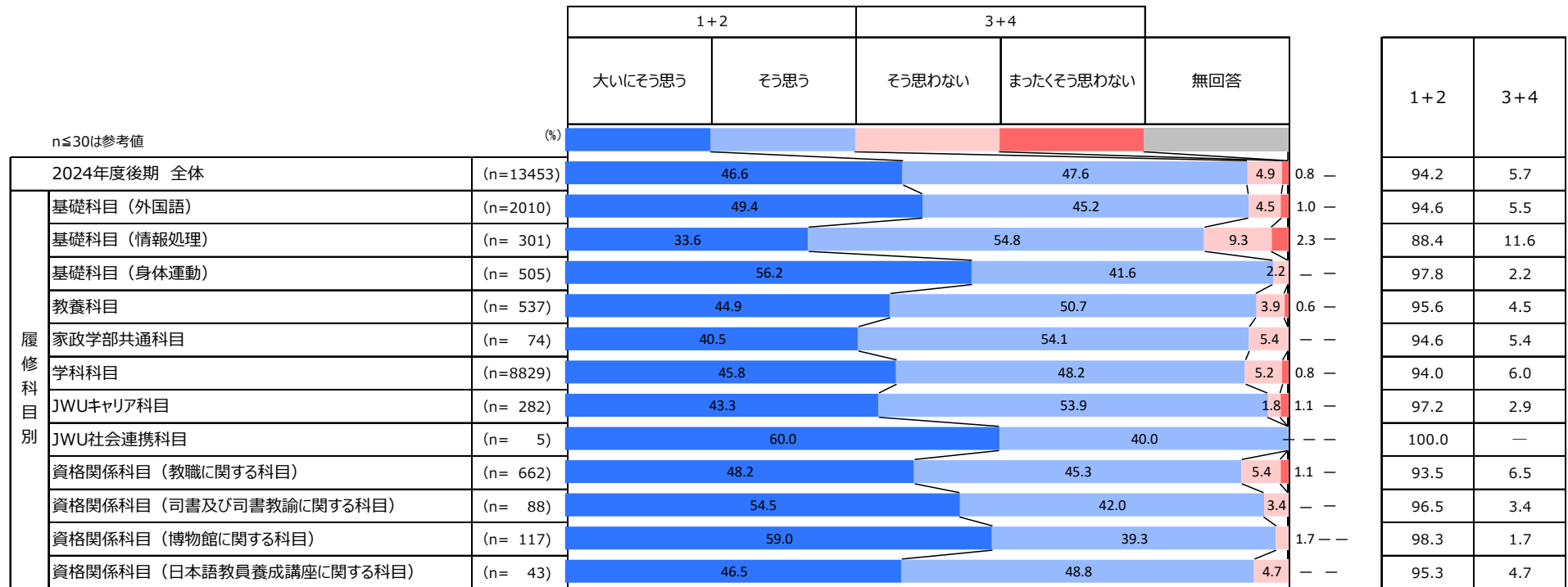
Q2-2 履修科目別

Q2_2. 各回の授業のねらいは明確だった（全体／単一回答）



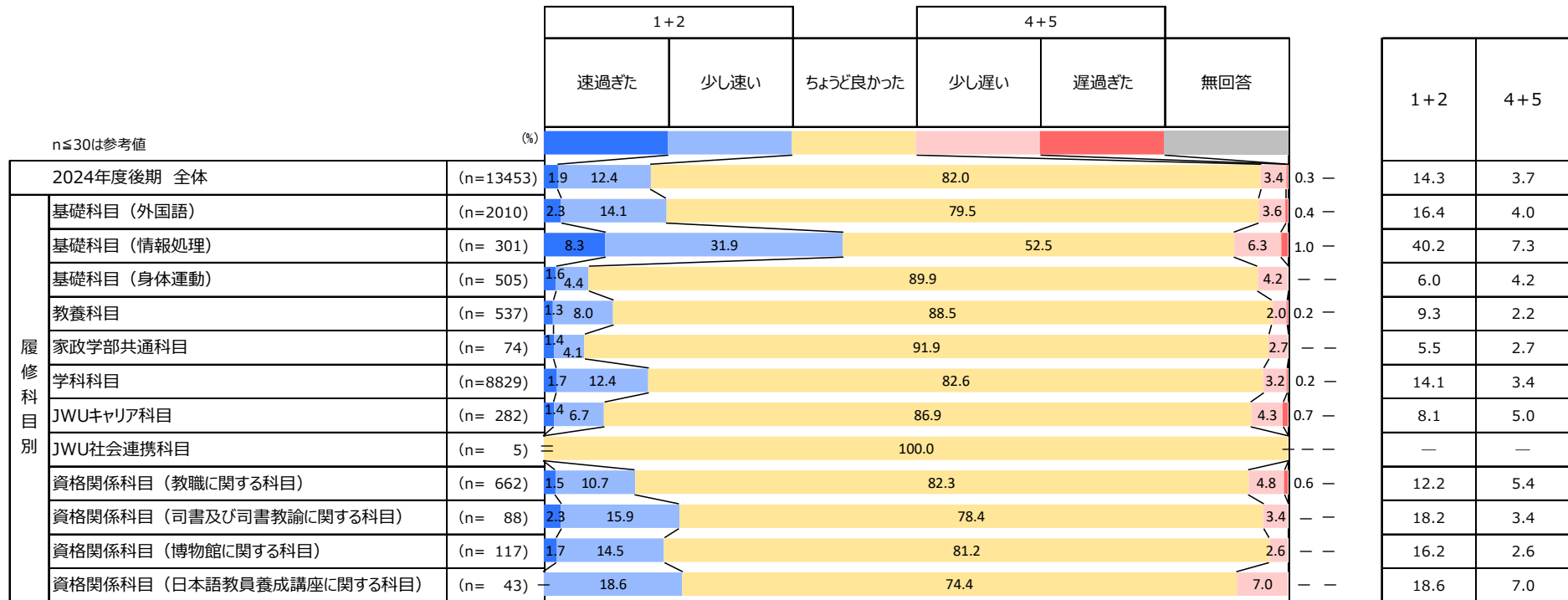
Q2-3 履修科目別

Q2_3. 授業の内容は分かりやすかった（全体／単一回答）



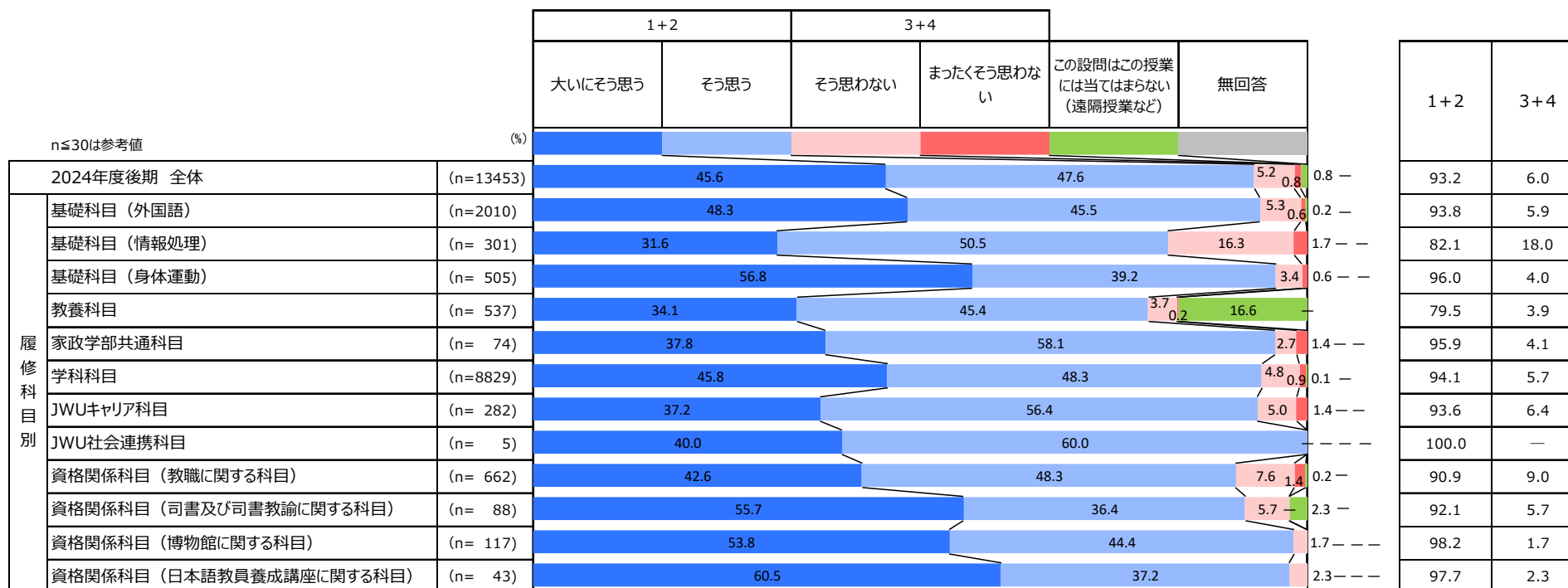
Q2-4 履修科目別

Q2_4. 授業が進むスピードは（全体／単一回答）



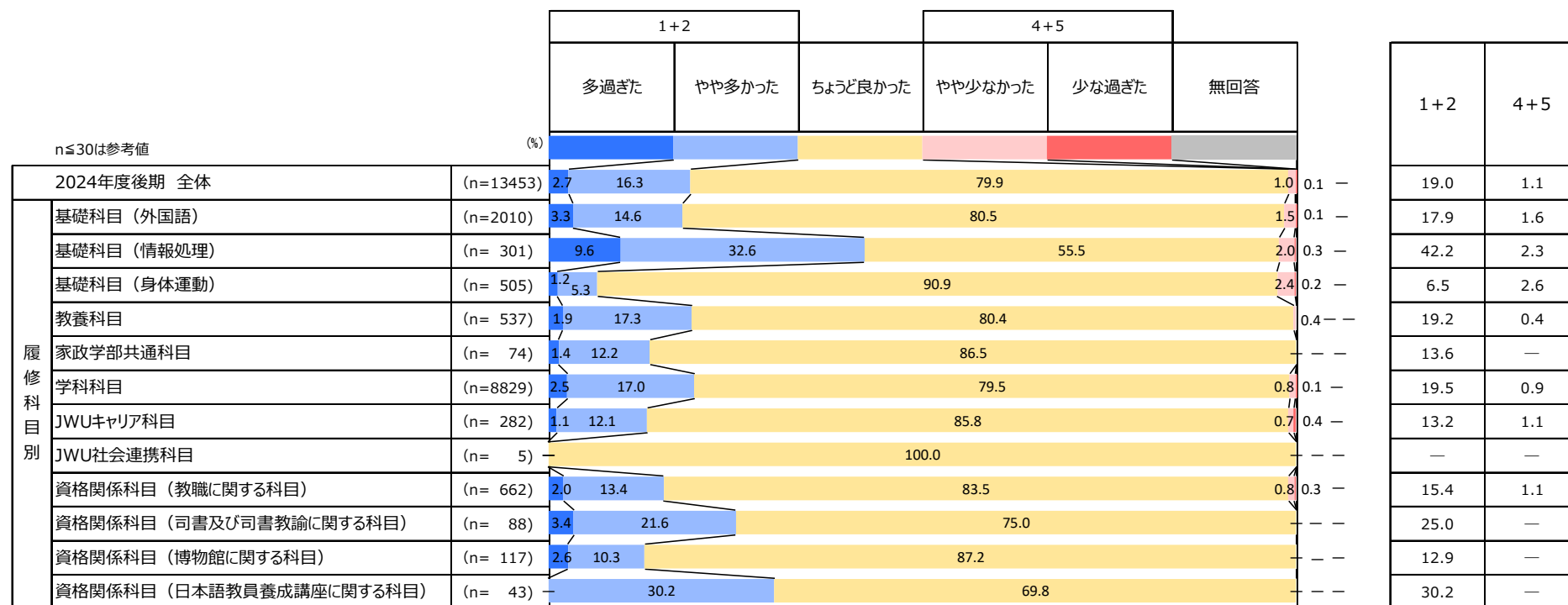
Q2-5 履修科目別

Q2_5. 教員の話し方は聞き取りやすかった（全体／単一回答）



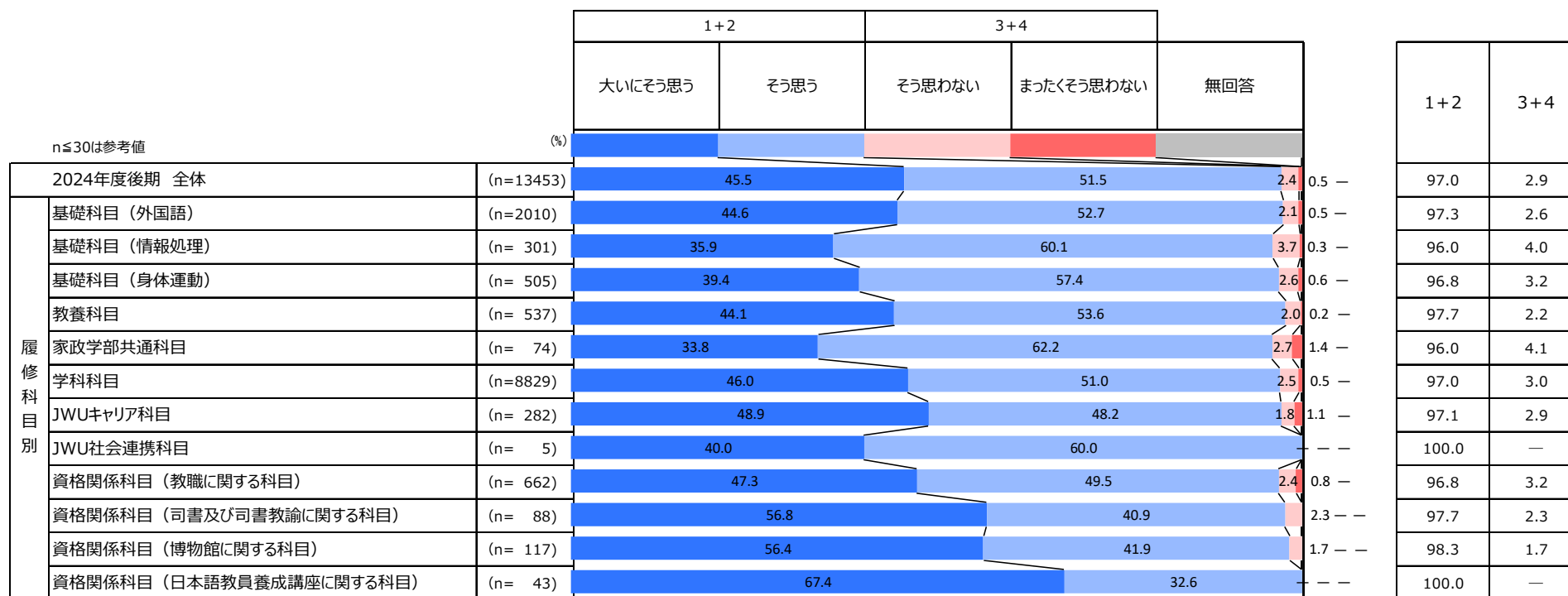
Q2-6 履修科目別

Q2_6. 各回の授業内容の量は（全体／単一回答）



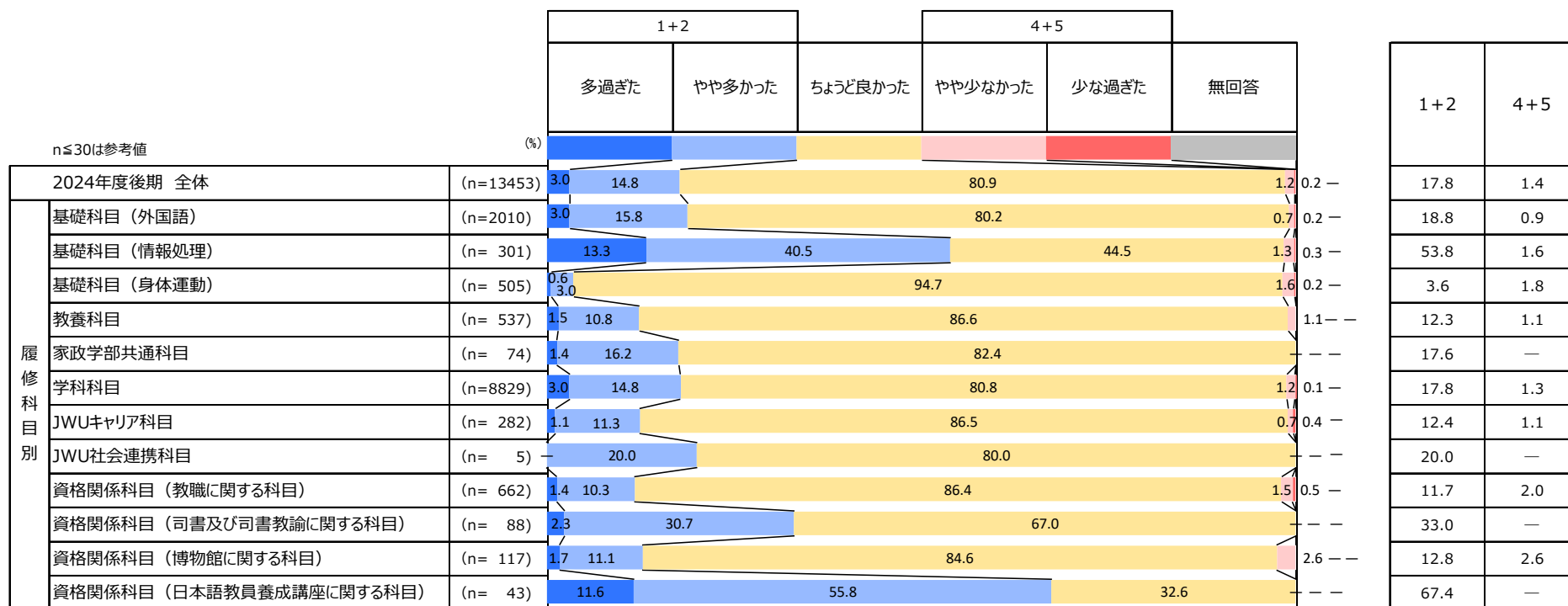
Q2-7 履修科目別

Q2_7. 板書・提示資料・授業コンテンツや参考文献が適切であった（全体／単一回答）



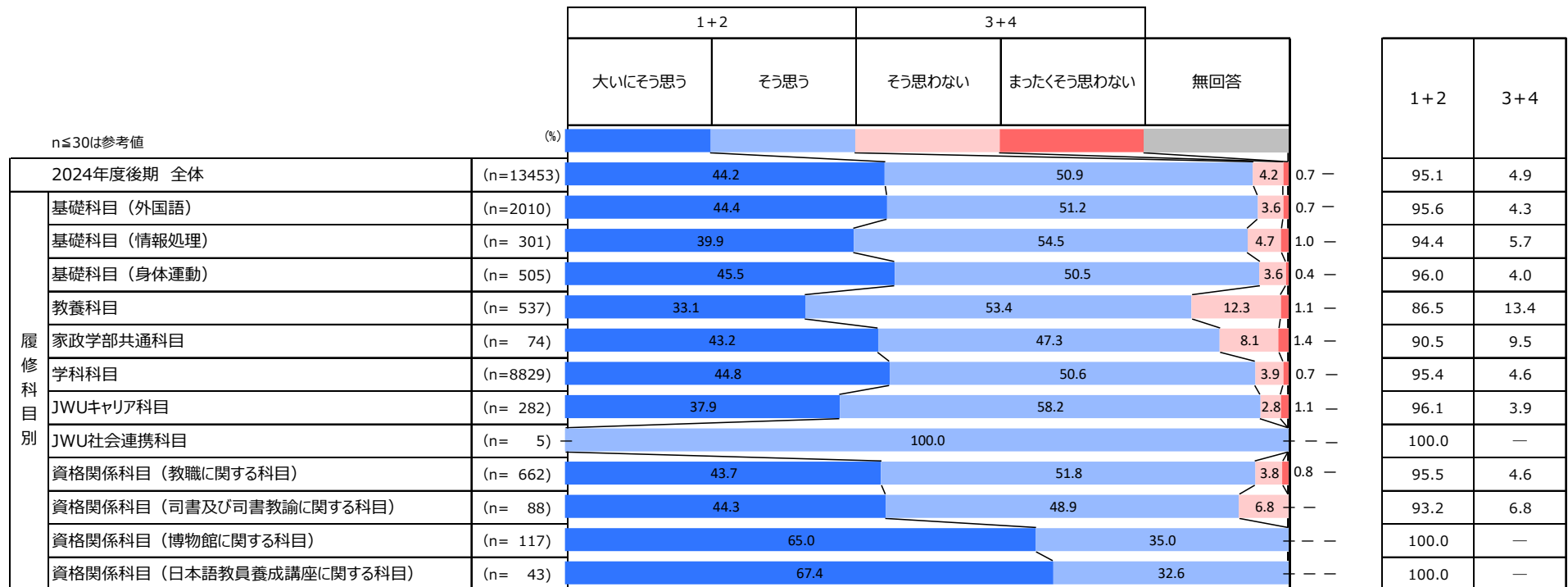
Q2-8 履修科目別

Q2_8. 課題の量は（全体／単一回答）



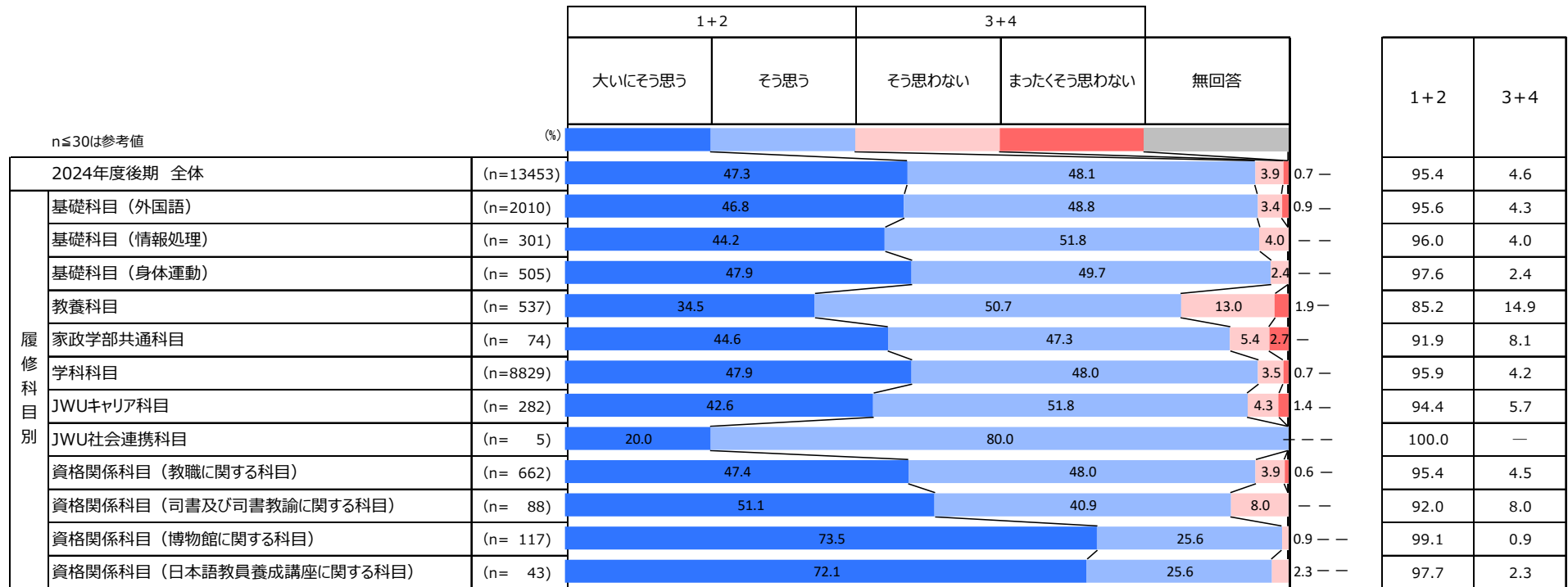
Q2-9 履修科目別

Q2_9. 意見や質問をする機会が設けられていた（全体／単一回答）



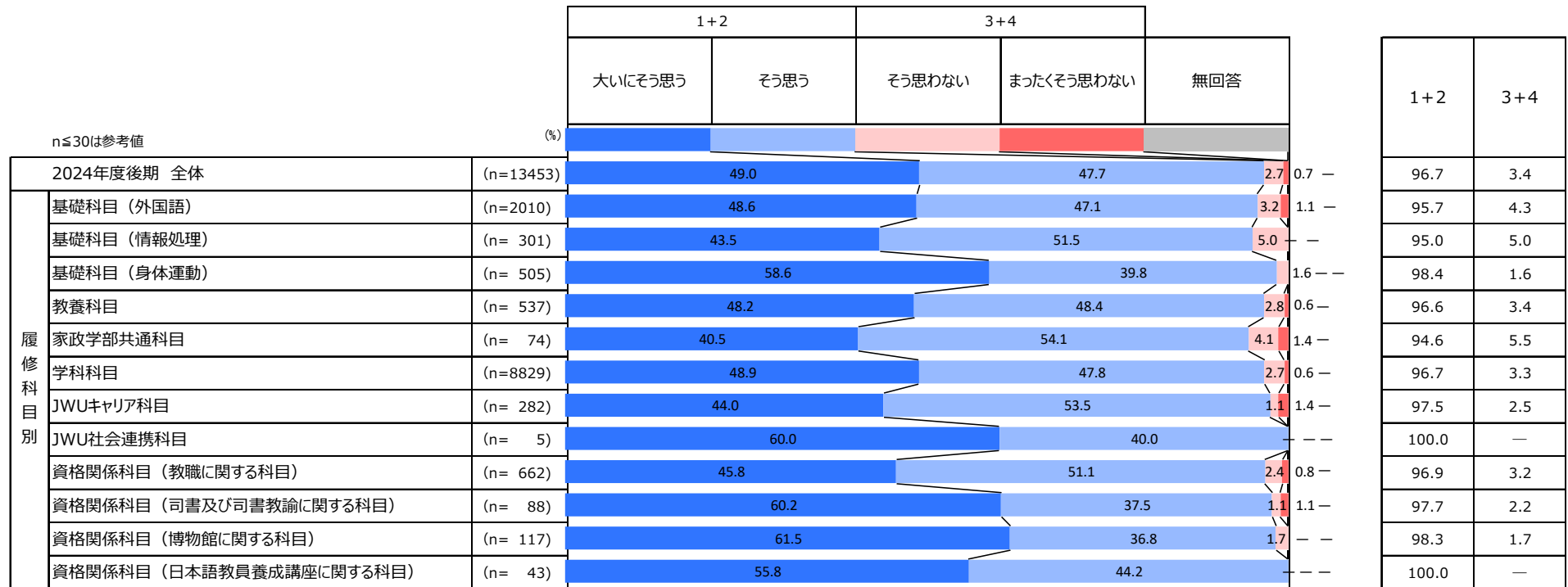
Q2-10 履修科目別

Q2_10. 質問に対する回答など、学生へのフィードバックが適切に行われた（全体／単一回答）



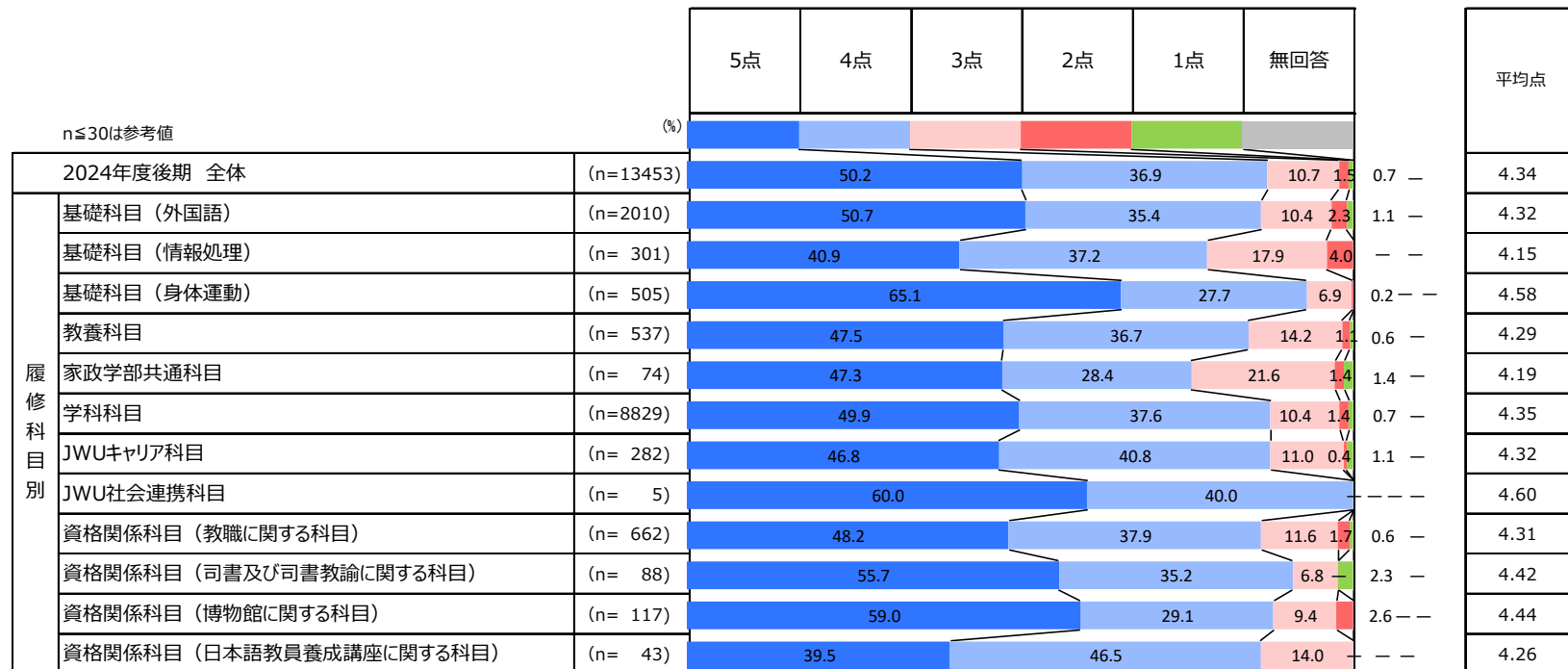
Q3-1 履修科目別

Q3_1. 総合的に判断して、この授業は有意義だった（全体／単一回答）



Q3-2 履修科目別

Q3_2. この授業の満足度をお教えてください（5点を一番良い点として）（全体／単一回答）



※5点=5点、4点=4点、3点=3点、2点=2点、1点=1点として平均値を算出

相関分析について

● 相関係数とは

2群のデータの関連性を示す指標のことで、 $-1.0 \sim 1.0$ の範囲に値を取り、1に近いほど関連性が強いといえます。一般的には0.5以上で強い相関、0.2以上で弱い相関があるとしています。

● 有意確率とは

2群のデータの偏りが偶然生じる、たまたま得られたものであるという確率。0.05以下であれば5 %有意とし、95%の確率で生じる確率ということになります。

0.01以下であれば1 %有意とし、99%の確率で生じる確率ということになります。

※以下のように得点化し、相関分析を実施している。

	5点	4点	3点	2点	1点
Q1_2. この授業について、授業時間以外で学修にあてた時間（1週間の平均）	4時間以上	3~4時間未満	2~3時間未満	1~2時間未満	1時間未満
Q1_6. この授業の到達目標を達成できた		大いにそう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない
Q3_2. この授業の満足度をお教えてください（5点を一番良い点として）	5点	4点	3点	2点	1点

相関分析 履修科目別

- ✓ 履修科目においては全般的に「授業満足度」と「授業の到達目標達成度」との間に、+0.4以上の有意な正の相関関係が認められる。特に家政学部共通科目、資格関係科目（教職に関する科目）、資格関係科目（司書及び司書教諭に関する科目）では+0.5以上の強い相関関係がみられる。授業に満足している学生ほど、授業の到達目標達成度も高い。
- ✓ 「学修時間（授業時間外）」と「授業の到達目標達成度」との間には、家政学部共通科目、資格関係科目（博物館に関する科目）において+0.2以上の有意な相関関係が認められた。これらの科目においては、授業時間外の学修時間が長い学生ほど、授業の到達目標達成度が高い。

相関係数			0.2以上 0.3未満	0.3以上 0.5未満	0.5以上
		** 相関係数は1%水準で有意 * 相関係数は5%水準で有意			
		N数	Q3-2. 授業満足度 ×Q1-6. 授業の到達目標達成度	Q1-2. 授業時間以外で 学修にあてた時間（1週間の平均）×Q1-6. 授業の到達目標達成度	
全体		13453	0.46**	0.10**	
履修科目別	基礎科目（外国語）	2010	0.45**	0.08**	
	基礎科目（情報処理）	301	0.46**	0.13*	
	基礎科目（身体運動）	505	0.43**	0.07	
	教養科目	537	0.44**	0.08	
	家政学部共通科目	74	0.61**	0.40**	
	学科科目	8829	0.46**	0.11**	
	JWUキャリア科目	282	0.40**	0.10	
	JWU社会連携科目	5	-	-	
	資格関係科目（教職に関する科目）	662	0.50**	0.09*	
	資格関係科目（司書及び司書教諭に関する科目）	88	0.60**	0.00	
	資格関係科目（博物館に関する科目）	117	0.47**	0.36**	
	資格関係科目（日本語教員養成講座に関する科目）	43	0.10	0.06	

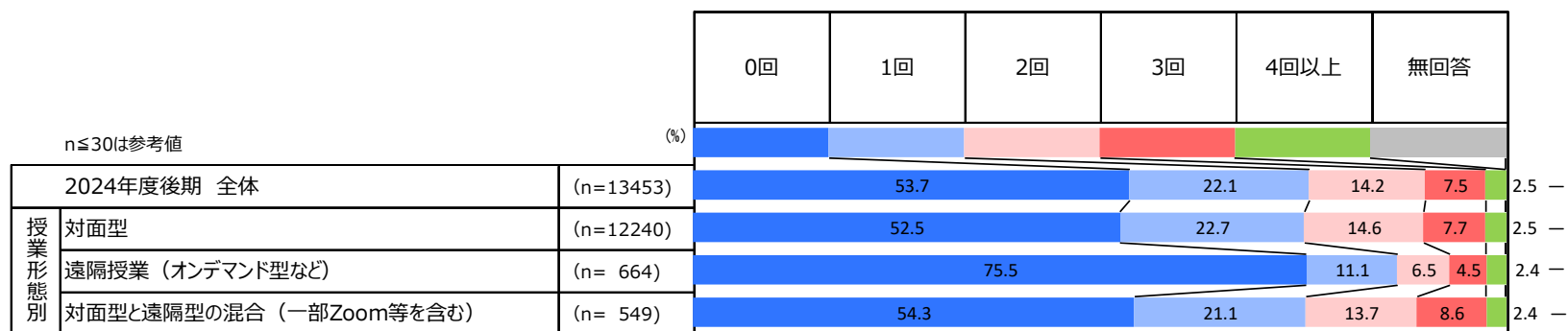
※JWU社会連携科目はN=5のため、相関分析不可

Ⅲ. 集計結果（2024 年度後期）

授業形態別

Q1-1 授業形態別

Q1_1. この授業の欠席回数（全体／単一回答）



Q1-2 授業形態別

Q1_2. この授業について、授業時間以外で学修にあてた時間（1週間の平均）（全体／単一回答）

			4時間以上	3~4時間未満	2~3時間未満	1~2時間未満	1時間未満	無回答
n≤30は参考値			n (%)					
2024年度後期 全体			(n=13453)	10.7	7.6	16.5	33.3	31.8
授業形態別	対面型		(n=12240)	11.0	7.6	16.4	32.7	32.2
	遠隔授業（オンデマンド型など）		(n= 664)	7.7	8.3	18.7	36.3	29.1
	対面型と遠隔型の混合（一部Zoom等を含む）		(n= 549)	6.7	6.9	16.9	42.4	27.0

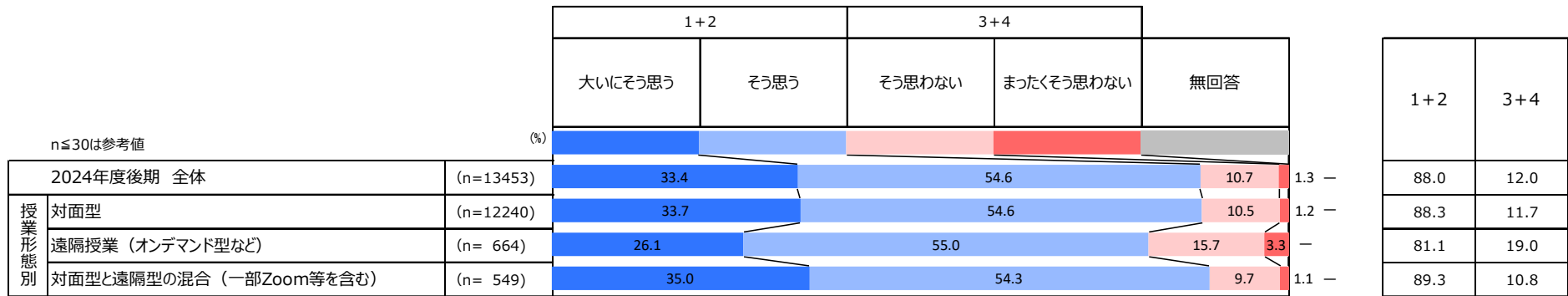
Q1-3 授業形態別

Q1_3. この授業の到達目標を意識した（全体／単一回答）

			1+2		3+4					
			大いにそう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない	無回答			
n≦30は参考値			(%)							
2024年度後期 全体			(n=13453)	36.5	59.8	3.3	0.4	—	96.3	3.7
授業形態別	対面型	(n=12240)	36.5	59.9	3.3	0.4	—	96.4	3.7	
	遠隔授業（オンデマンド型など）	(n= 664)	36.0	60.4	3.2	0.5	—	96.4	3.7	
	対面型と遠隔型の混合（一部Zoom等を含む）	(n= 549)	38.1	57.9	3.5	0.5	—	96.0	4.0	

Q1-4 授業形態別

Q1_4. 意見や質問を述べるなど、この授業に積極的に参加した（全体／単一回答）



Q1-5 授業形態別

Q1_5. この授業の内容を理解するように努力した（全体／単一回答）

			1 + 2		3 + 4					
			大いにそう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない	無回答			
n ≤ 30は参考値			(%)							
2024年度後期 全体			(n=13453)	49.4	49.5	1.0	0.1	—	98.9	1.1
授業形態別	対面型	(n=12240)	49.4	49.4	1.0	0.1	—	98.8	1.1	
	遠隔授業（オンデマンド型など）	(n= 664)	47.7	51.2	0.6	0.5	—	98.9	1.1	
	対面型と遠隔型の混合（一部Zoom等を含む）	(n= 549)	50.6	48.1	1.1	0.2	—	98.7	1.3	

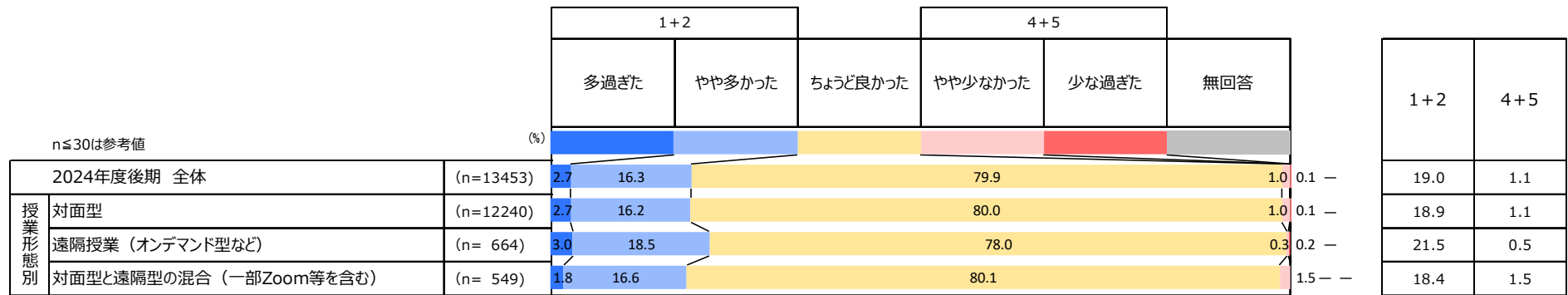
Q1-6 授業形態別

Q1_6. この授業の到達目標を達成できた（全体／単一回答）

		1+2		3+4			
		大いにそう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない	無回答	
n≤30は参考値		1+2		3+4			
		大いにそう思う		そう思う		そう思わない	まったくそう思わない
		3.8		0.3		—	
2024年度後期 全体	(n=13453)	35.0	60.9	3.8	0.3	—	95.9
授業形態別	対面型	(n=12240)	34.9	61.0	3.8	0.3	—
	遠隔授業（オンデマンド型など）	(n= 664)	34.6	61.4	3.5	0.5	—
	対面型と遠隔型の混合（一部Zoom等を含む）	(n= 549)	36.6	59.6	3.5	0.4	—
		1+2		3+4			
		95.9		4.1			
		95.9		4.1			
		96.0		4.0			
		96.2		3.9			

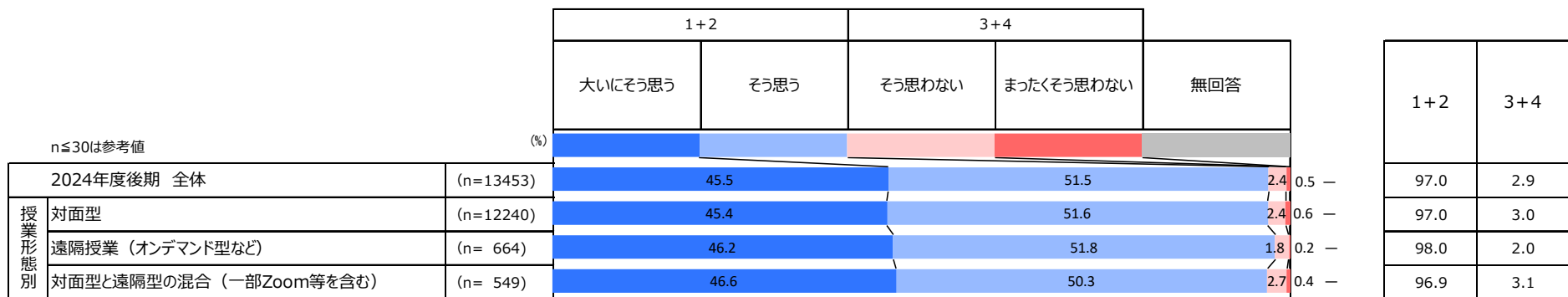
Q2-6 授業形態別

Q2_6. 各回の授業内容の量は（全体／単一回答）



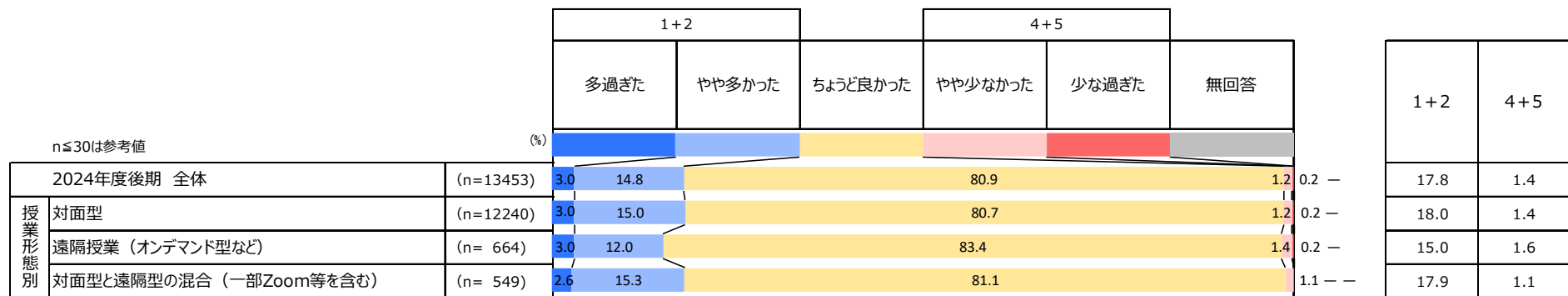
Q2-7 授業形態別

Q2_7. 板書・提示資料・授業コンテンツや参考文献が適切であった（全体／単一回答）



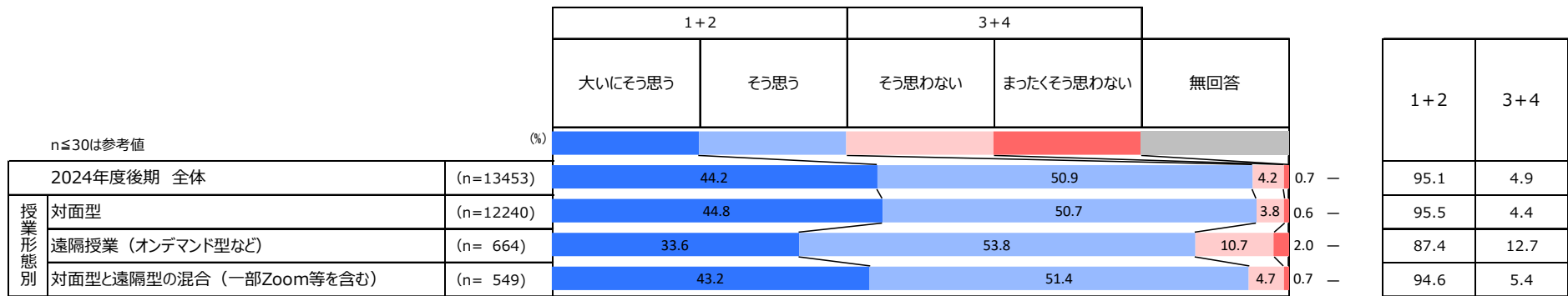
Q2-8 授業形態別

Q2_8. 課題の量は（全体／単一回答）



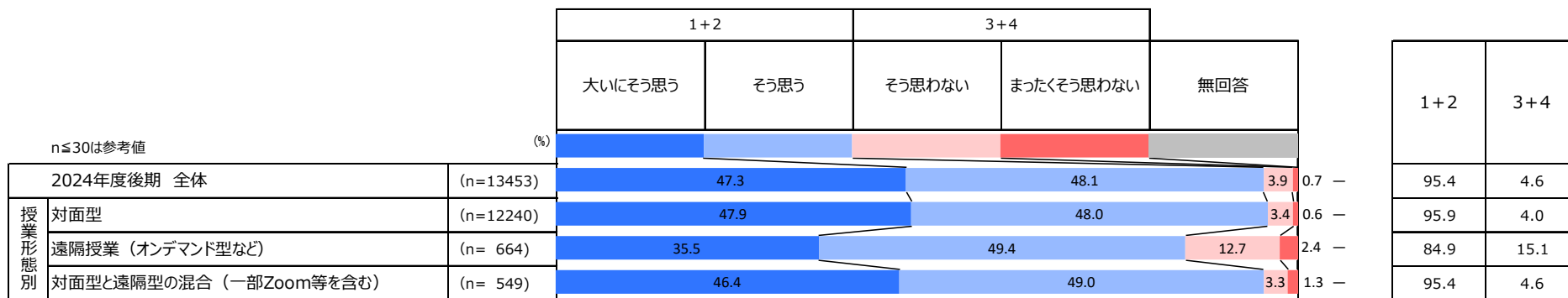
Q2-9 授業形態別

Q2_9. 意見や質問をする機会が設けられていた（全体／単一回答）



Q2-10 授業形態別

Q2_10. 質問に対する回答など、学生へのフィードバックが適切に行われた（全体／単一回答）



Q3-1 授業形態別

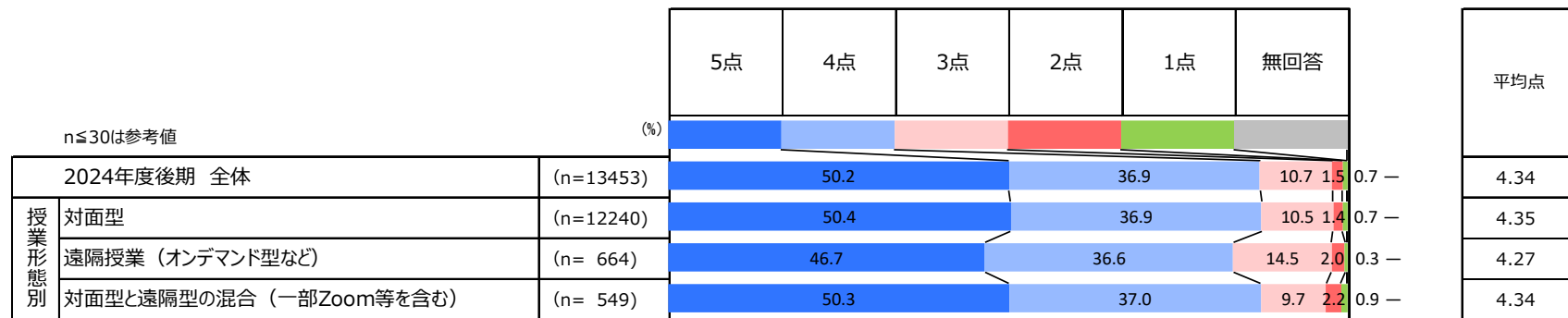
Q3_1. 総合的に判断して、この授業は有意義だった（全体／単一回答）

		1+2		3+4			
		大いにそう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない	無回答	
n≤30は参考値		1+2		3+4			
		96.7		3.4			
		96.6		3.3			
		96.2		3.8			
		96.3		3.6			

		(%)	1+2	3+4	2.7	0.7	—
2024年度後期 全体		(n=13453)	49.0	47.7	2.7	0.7	—
授業形態別	対面型	(n=12240)	49.0	47.6	2.6	0.7	—
	遠隔授業（オンデマンド型など）	(n= 664)	48.2	48.0	3.3	0.5	—
	対面型と遠隔型の混合（一部Zoom等を含む）	(n= 549)	48.6	47.7	2.7	0.9	—

Q3-2 授業形態別

Q3_2. この授業の満足度をお教えてください（5点を一番良い点として）（全体／単一回答）



※5点=5点、4点=4点、3点=3点、2点=2点、1点=1点として平均値を算出